

水産物の市況について(令和5年6月及び令和5年7月)

—東京都中央卸売市場における令和5年6月(令和5年5月21日～令和5年6月20日集計)の市況と、
令和5年7月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和5年6月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや増加で推移し、前年同月比ではやや減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや弱含みで推移し、前年同月比では強含みで推移しました。

II 令和5年7月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量は減少し、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品の入荷量はやや増加し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。
東京への冷凍品の入荷量はやや減少し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	6月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
5年	28	1,412	27	1,450	29	1,391
前年	31	1,258	30	1,243	31	1,203

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	<u>東京都中央卸売市場卸売価格(概数)</u>			
	6月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	419	100	106	126
さけ類(平均)	1,269	102	100	128
(ぎんざけ塩蔵品)	1,246	105	110	127
(あきさけ塩蔵品)	1,025	89	120	139
(べにざけ塩蔵品)	1,421	94	82	102
(さけ類冷凍品)	1,268	102	98	131
さば(生鮮品)	489	91	116	130
するめいか(平均)	904	77	118	132
(生鮮品)	873	72	119	132
(冷凍品)	1,116	100	113	125
あじ(生鮮品)	771	111	115	132
まぐろ(冷凍品)	1,722	94	84	109
(めばち冷凍品)	1,251	103	88	112
(きはだ冷凍品)	1,239	95	92	123
(くろまぐろ冷凍品)	3,688	99	101	132
(みなみまぐろ冷凍品)	2,307	91	92	112
かつお(生鮮品)	840	110	151	168

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:6月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成30年～令和4年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 賛田、西村

直通 03-3591-5613